

福山市立引野小学校 総合的な学習の時間学びづくり案

授業者 中田 悠

1. 日 時 2023年(令和5年) 7月6日(木)
2. 学年・組 第4学年 2組(21名) 教室
3. 大単元 「守ろう!地球の環境~わたしたちにできることI~」
小単元1 「地球にはどんなことが起きているのだろう」
小単元2 「自分たちでできることをやってみよう」

4. 単元について

(1) 教材観

本教材は、身の回りの環境に関心を持ち調べていく中で、環境問題が地球規模であることを理解するとともに、環境保全について考え、実践力を育成することをねらいとしている。児童が身の回りの環境問題に目を向け、その原因や取り組みなどについて考え多くの問題があることに気づき、行動につなげることできるテーマである。引野の地域や学校での課題を見つけ、解決方法を考え、解決に向けて行動するなど、探究的な学習を行うことができると考える。また、活動を様々な視点で振り返ることで、新たな課題を見出し、環境問題を解決していくためにさらに必要なことを調べ、実行していく探究のサイクルにつなげることができると考えている。活動の中で、環境問題が自分たちの生活と関わっており、行動することが世界や地域で起きている環境問題を解決するために大切なことであることを捉え、自分たちの活動を継続的に行うことの必要性に気づき、学習したことを自身のこれからの生活にもつなげることができると考える。

(2) 児童観

本学級の児童は、3年生の終わりに4年生が環境問題について学習した内容を聞き、自分たちも身近な環境問題を解決していきたいと意欲を持って学習を始めている。

3年次の探究学習のアンケートでは、「疑問に思ったことを解決したいと思う」という質問に対して80%の児童が肯定的な意見を回答しており、環境問題についても疑問に思ったことを積極的に調べている。

自分たちの身の回りでは、ごみ問題が課題になっていることから、自分たちにできることを話し合い、課題を解決にむけてグループで活動を行っている。しかし、一つの活動が終わると満足し、継続した動につなげることができていない。解決すべき課題にむけて本当に十分な活動であったのかなど、整理分析を繰り返し行いながら、新たな課題の発見への支援が必要である。

(3) 指導観

指導に当たっては、まず世界の環境問題について調べたり、昨年の4年生から聞いたことについて話し合ったりして、課題を明確にする。また、自分ごととして取り組めるようフィールドワークやインタビューを通して情報収集を行う。課題を解決していく過程で、協同的に学習ができるように、課題ごとにグループを作り、活動を行っていく。活動をしたことをまとめる際には、自分たちと異なる意見や考えを生かしながら整理・分析を行い、より良い解決策を見つけたり、新たな課題を見つけたりできるように児童の声を引き出す支援を行う。

自分たちだけでは解決できない課題が生じた場合には、地域等の外部機関の協力を得ながら活動を広げていけるようにし、自分たちで考えた活動を最後までやりきることで、主体的に課題を解決する大切さや、達成感を感じることができるよう支援を行っていく。

5. 本単元で育成する力

地域などの身の周りの環境問題に対して取り組むことを通して、環境問題が自分たちの生活に大きく関わっていることを知り、身近なところの環境問題について情報を収集し、そこから自分たちにできる活動を考え実践したり、その活動が地球環境を守ることに繋がっているか整理・分析をしたりし、環境を守るためには自分たちが継続して活動をしていかなければいけないということに気づくことができる。

6. 単元の観点別評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①地球で起きている様々な環境問題は人間の生活が大きく関わっていることを理解している。	①環境問題の現状やその原因について情報を収集し、複数の情報を比較したり、関連付けたりしながら、課題を立て、解決の見通しを持って自分たちのできることの計画を立てている。	①地球の環境を守るために、自分たちにできることはないかいくつか考えようとしている。
②ゴミ拾いやインタビューによる調査を相手や場面に応じて適切に実施している。	②他者と話し合いながら、目的を意識したより良い解決策を追及している。	②自分たちの身の回りの環境問題について、自分と異なる意見や考えを生かしながら、課題の解決に向けて取り組もうとしている。
③地球環境問題への理解は、自分たちの生活とごみ問題への探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	③自分たちの活動を様々な視点で振り返り、必要な活動を考えている。	③新たにできることを調べたり、自分たちの活動をよりよくするために考えを出し合ったりしようとしている。

	④伝える相手によって、表現の仕方を工夫したり、写真の内容を目的によって使い分けたりしている。	
--	--	--

7. 単元におけるルーブリック評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>③探究的な学習のよさの理解</p> <p>A 地球の環境と自分たちの生活には関連があることへの理解は、環境を守るために自分たちにできることを試行錯誤し、効果的・継続的な方法を見つけながら探究的に学習した成果であると気付いている。</p> <p>B 地球の環境と自分たちの生活には関連があることへの理解は、環境を守るために自分たちにできることを試行錯誤しながら探究的に学習した成果であると気付いている。</p> <p>C 地球の環境と自分たちの生活には関連があることへの理解は、環境を守るために自分たちにできることを考えながら探究的に学習した成果であると気付いている。</p>	<p>①課題の設定</p> <p>A 解決に必要な方法を明確にしなが、見通しをもって自分たちにできる環境を守る活動の計画を立てている。</p> <p>B 解決に必要な方法を明確にしなが、自分たちにできる環境を守る活動の計画を立てている。</p> <p>C 自分たちにできる環境を守る活動の計画を立てている。</p> <p>③整理・分析</p> <p>A 自分たちの活動を振り返り、自分の経験や反省点や友達のアドバイスを踏まえて、これから必要な活動を決定している。</p> <p>B 自分たちの活動を振り返り、自分の経験や反省点を踏まえて、これから必要な活動を決定している。</p> <p>C 自分たちの活動を振り返り、これから必要な活動を決定している。</p>	<p>①自己理解・他者理解</p> <p>A 地球環境が悪化する原因や、環境保全に関わる取組を調べながら、自分の考えをより良くし、他者へ伝えようとしている。</p> <p>B 地球環境が悪化する原因や、環境保全に関わる取組を調べながら、自分の考えをより良くしようとしている。</p> <p>C 地球環境が悪化する原因や、環境保全に関わる取組を調べようとしている。</p>

8. 単元計画【全31時間扱い】

小単元名	ねらい (○)・学習活動 (・)				知	思	態	評価方法
地球ではどんな環境問題が起きているのだろう。(4時間)	○地球の環境問題には、人間の活動が大きく関わっていることに気付き、環境を守るために自分たちにできることはないか考えることができる。 ・環境問題について知っていることを交流したり、調べたりする。 ・環境問題の原因について調べたことを交流しその共通点(人間の活動が影響を与えていること)を探す。 ・環境を守るために自分たちにできることを考え、グループに分かれる。				① ②	①	①	ワークシート 発言
自分たちにできることをやってみよう。(16時間)	ごみ問題		食品ロス					
	リサイクル	ゴミ箱	呼びかけ	呼びかけ				
	○引野町のゴミ拾いを行い、どのようなゴミが捨てられているかを調べ、自分たちの活動の計画を立てる。 ・引野の町や校庭のごみ拾いを行う。 ・ごみを減らすために、自分たちにできることを考える。		○引野小学校とスーパーでの食品ロスがどれだけあるのかを調べる。 ・栄養教諭やエブリイの店長さんへのインタビューをする。 ・調べたことを整理、分析し、自分たちにできることを考える。			②	① ②	行動発言

	<ul style="list-style-type: none"> ○グループごとに分かれて活動をする。 ・他者と協働しながら、リサイクル活動を行うことができる。 ・ポスターを作って、学校全体に呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○グループごとに分かれて活動をする。 ・グループごとに分かりやすくポスターにまとめる。 ・栄養教諭のアドバイスをもらいながらメニューを開発する。 ・集会で全校に呼びかける。 			
4時間	<ul style="list-style-type: none"> ○「活動報告会」に向けて、これまでの自分たちの活動をわかりやすくまとめることができる。 ・これまでの活動内容や活動における成果と課題など、自分たちのグループの活動についてまとめる。 		④		行動 ロイロ ノート
1時間	<ul style="list-style-type: none"> ○「活動報告会」を行い、それぞれのグループの活動内容を交流し、お互いの活動を共有することができる。 ・それぞれのグループの活動内容を交流する。 		④		行動 発言
1時間 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ○実際に活動をした上での反省点やアンケートを基に、これからの活動について考えることができる。 		③	③	行動 発言
3時間	<ul style="list-style-type: none"> ○やってみよう活動を整理していく。 ・これから行う活動は効果の大・小はどうか、継続的にできるものなのかをグループ分けしていく。 ・他学年や地域の人も一緒に参加してもらえるような活動内容を考えていく。 		③	③	ワーク シート 行動 発言
2時間	<ul style="list-style-type: none"> ○自分たちの考えた活動内容の準備を進める。 ・活動内容ごとにグループに分かれる。 ・本当に効果があるのか追求しながら準備を進める。 		③		行動 発言

2学期【守ろう！地球の環境 ～わたしたちにできることⅡ～】

- 1学期末に考えた活動の準備を進める。
- これまで活動内容を外部講師に発表し、助言をいただき、効果的な活動について話し合う。
- 自分たちで考えた活動を実行する。(1学期の反省を生かしながら)
- 引野小学校から保護者や地域に場を広げ、自分たちにできることを考える。

3学期【守ろう！地球の環境！ ～わたしたちにできることⅢ～】

- これまでの活動をまとめて、学校外に広めるための方法を考える。
- 考えた方法を準備、実践する。
- 引野町の環境を守るために自分たちにできることをまとめ、次の4年生に引き継ぐ。

9. 本時の展開

本時の目標

活動に対する反省点やアンケート結果を基に、これからの活動をどのように行っていくのか考えることができる。

	児童の学習活動 ○主な発問 ・児童の反応	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
課題把握	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの活動をまとめたスライド見てみましょう。 ・ポスターを作ったグループが多いね。 ・集会で呼びかけたチームは全校が聞いてくれたね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのグループがどんな方法で活動してきたか、スライドでまとめておく。 	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○全校児童や保護者の方へのアンケート結果はどうだったでしょうか。 ・リサイクルは来てくれる学年とそうでない学年があるね。 ・給食の残菜はあまり変わらないね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の頑張ってきた活動を認めながら、活動の効果が薄かったことにも気づかせていく。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターは見てくれているけど、ごみが減ったかは分からないな。 <p>○活動の目的は何でしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らすこと。 ・少しでも給食の食べ残しを減らして、ごみを減らしていくこと。 <p>○みんなのごみは減らせたのかな。なぜ取り組みをする人が少なかったのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味がないのかな。 ・給食の好き嫌いはすぐにはなくせないかも。 <p>○これからの活動をどのように行っていくかグループで考えてみましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の目的を再度確認し、呼びかけをするだけでは、みんなが積極的に取り組むことができないことに気づかせていく。 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を基に、みんなが積極的に参加できるような内容になっているかを確認していく。 ・リユースについても触れ、話し合いの内容を広げていく。 ・福山市で行っている活動のパンフレットを配り参考にさせる。 	
まとめ	<p>○今後の活動について交流し、まとめていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校で取り組める行事を考えました。 ・リサイクル活動ではみんなが参加したいと思える〇〇を考えました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちも意欲的に活動でき、周りの人も楽しんで参加できる取り組みを考えていく必要があることを確認する。 	

10. 本時のルーブリック評価

思考・判断・表現	児童の姿
A 評価	活動に対する反省点やアンケート結果を基に、これからの活動をどのように行っていくのか理由を明確にして、考えている。
B 評価	活動に対する反省点やアンケート結果を基に、これからの活動をどのように行っていくのか考えている。
C 評価	活動に対する反省点やアンケート結果を基に、これからの活動をどのように行っていくのか誰かにアドバイスをもらいながら、考えている。